



人権週間

上陽小では12月1日から1週間を、人権学習に集中して取り組む期間として位置付けました。

初日は、取り組み内容を代表委員さんが全校児童に説明をしました。上陽小の人権週間では、図書室に人権関連コーナーの設置、グループエンカウンター、友達への感謝の気持ちを書く「ありがとうの花」、音楽集会「世界に一つだけの花」、人権啓発ビデオの視聴などに取り組みました。



宮城県

女川小学校との交流

絵手紙づくり (11月29日)

震災後から始まった女川小との交流も12回目になりました。今年度も「一步の会」の皆さんのご協力により、絵手紙づくりをしま

した。子供たちが作った作品の中の1枚を女川小へ送ります。

3年生の子供たちが気持ちを入れて作りました。女川小の子供たちが喜んでくれる顔が浮かびます。



持久走記録会 (12月8日)

たくさんの保護者の方にご来校いただいた中で、とてもいい持久走記録会を開催することができました。ありがとうございました。保護者の方の声援が子供たちの大きな力になったと思います。そして保護者の方が見守る中、子供たちが自分の目標をクリアするために一生懸命走る姿はとても感動的でした。



朝学習の時間をつかって!

(12月21日)

6年生が1~4年生の教室へ行って、修学旅行で体験してきたことを発表しました。発表の仕方もさすが6年生。模造紙を使ったり紙芝居形式だったり、クイズや実際にからだを動かしたりと、飽きずに話を聞いてもらえる工夫を班ごとにしていました。



第4回出張授業 (12月16日)

約3ヶ月間の長期にわたり、イノベーターとなるべき技能や知識を学び、「理想の学校づくり」をテーマに最終発表をしました。

「あいさつができる学校」「勉強ができる学校」「運動ができる学校」「生き物を大切にする心を育てる学校」「時間通りに行動できる学校」「更衣室がきれいな学校」等、上陽小の課題に気付き、調査し、改善案を考え、発表資料を作成した5年生は、全員が立派に発表することができました。そしてこの授業での経験を生かし、イノベーションを起こす人材に育ってほしいです。



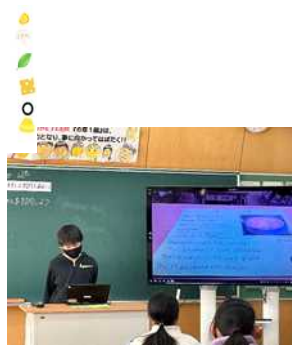
外国語科・外国語活動の取り組み PART 3

4年生 「ほしいものは何かな？」



何の具材が欲しいか友だちとたずね合い、集めた具材を使ってオリジナルのピザやパフェを作りました。

「What do you want? I want onions, please.」と、丁寧な英語を使って会話をします。たくさん話せると、具材もたくさん手に入れることができるので、一生懸命活動に取り組んでいました。



6年生 「食材を通じて世界のつながりを考え、メニューを発表しよう」

料理の食材や栄養素について調べて文章を考え、「世界の料理図鑑」を作りました。

「The beef is from Australia. The beef is in the red group.」(牛肉はオーストラリア産です。赤の栄養群です)など、社会科や家庭科の学習とつながる内容だったので、興味をもって取り組むことができました。



豆知識

今日は太陽が出ている時間が1番短い日(9時間41分)、冬至です。

気がついている方もいるかもしれませんが、実は、冬至になる頃には、すでに日の入りの時刻は遅くなっているのです。12月7日は16時25分、冬至の22日は16時32分が日の入りなので、7分も夕方は日がのびているのです。

ではどうして冬至の時期は明るい時間が短いのかというと、日の出の時刻がどんどん遅くなっているのです。ちなみに日の出が一番遅いのが1月7日ごろ(6時55分)です。ここを過ぎると明るい時間がどんどん長くなります。

でも、寒さはここからが本番なんですよね(^;)